

# 2025年度後期 開講学科別集計結果表

常葉大学

開講学科	健康鍼灸学科	履修者数	366
------	--------	------	-----

回答者数	271
------	-----

学年 マーク	回答者数／構成比 (%)				
	1年	2年	3年	4年	無効回答
	119	49	48	55	0
	43.9	18.1	17.7	20.3	0.0

No.	設問文	平均	回答者数／構成比 (%)					有効 回答	無効 回答
			5	4	3	2	1		
			とても そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない		

▼全学部共通の質問項目

1	学修環境（プロジェクタ・音響・空調・照明・静粛性）は良好であった	4.58	181 67.0	72 26.7	11 4.1	4 1.5	2 0.7	270	1
2	クラスサイズ（受講者数）やグループサイズは適切であった	4.63	191 70.7	60 22.2	18 6.7	0 0.0	1 0.4	270	1
3	周りの学生の熱意が感じられた（熱心に授業に参加していた）	4.46	163 60.4	79 29.3	21 7.8	4 1.5	3 1.1	270	1

▼学部レベルの質問項目

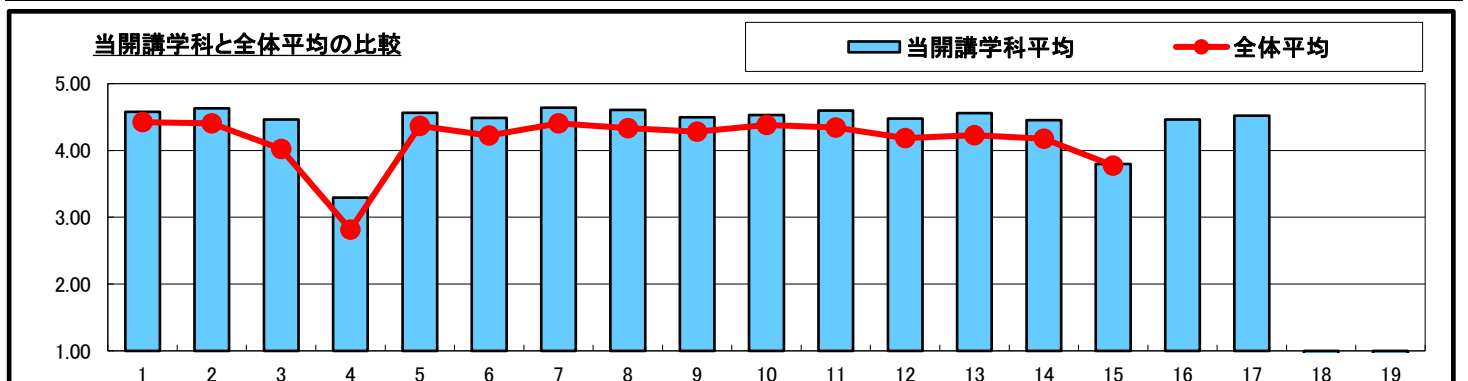
4	この授業に対する授業時間外学修にどの程度の時間を費やしましたか（1回の授業の前後）	3.29	2時間以上 55 20.4	1時間以上 2時間未満 64 23.7	30分以上 1時間未満 76 28.1	30分未満 55 20.4	全くして いない 20 7.4	270	1
5	シラバスに則した内容の授業が行われていた	4.56	174 64.2	78 28.8	18 6.6	0 0.0	1 0.4	271	0
6	この科目の難易度は適切であった	4.49	165 60.9	80 29.5	20 7.4	5 1.8	1 0.4	271	0
7	この科目は学部・学科の学びを深める上で有益であった	4.64	195 72.2	58 21.5	14 5.2	1 0.4	2 0.7	270	1
8	この科目は自らのキャリア形成や将来を考える上で役立った	4.61	191 70.7	58 21.5	17 6.3	2 0.7	2 0.7	270	1
9	【対面授業の場合】 この科目は対面で受講することが適切であった 【ポータルサイト等を活用した授業（オンライン授業）の場合】 この科目はオンラインで受講することが適切であった	4.50	181 66.8	63 23.2	16 5.9	3 1.1	8 3.0	271	0

▼教員個人レベルの質問項目

10	教員の話し方は明瞭で聴き取りやすかった	4.53	178 65.9	67 24.8	18 6.7	4 1.5	3 1.1	270	1
11	板書、スライド、配布資料などは適切であった	4.60	186 68.9	64 23.7	17 6.3	1 0.4	2 0.7	270	1
12	学生に質問や意見を求める、発表の機会を設けるなど授業への参加を促していた	4.48	173 63.8	65 24.0	26 9.6	3 1.1	4 1.5	271	0
13	学生の反応や理解を確認しながら授業を展開していた	4.56	182 67.7	62 23.0	21 7.8	1 0.4	3 1.1	269	2
14	必要に応じて学生の受講態度への注意を適切に行っていた	4.45	167 61.9	70 25.9	25 9.3	4 1.5	4 1.5	270	1
15	この授業のシラバスを読みましたか	3.80	十分に 読んだ 94 34.7	よく読んだ 87 32.1	どちらとも いえない 56 20.7	ほとんど 読まなかった 9 3.3	全く読んで いない 25 9.2	271	0

▼学科設問

16	この授業の到達目標に対して、自分の到達度はどれくらいですか	4.46	152 56.3	94 34.8	21 7.8	3 1.1	0 0.0	270	1
17	この授業の評価方法（成績、試験など）は適切でしたか	4.52	165 60.9	87 32.1	16 5.9	1 0.4	2 0.7	271	0
18		-	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	271
19		-	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0	271



## 2025 年度後期授業アンケート 学科別集計結果表に対する講評

学科／課程	健康鍼灸学科
講評者	健康鍼灸学科長 沢崎 健太

設問	講評
設問 1～3 「全学部共通の質問項目」について	学修環境（平均 4.58）やクラスサイズ（平均 4.63）に極めて高い評価が得られ、教育環境が皆さんの学修を適切に支えられていることを嬉しく思います。また、周囲の学生の熱意も平均 4.46 と良好な結果でした。鍼灸師という専門職を目指す上で、互いに切磋琢磨できる環境は不可欠です。皆さんが真摯に授業に向き合い、良い刺激を与え合いながらモチベーションを高めている様子がアンケート結果からも明確に読み取れ、非常に頼もしく感じています。引き続きこの良好な雰囲気を持続し、学科としての質をさらに高めていくことを期待します。
設問 4～9 「学部レベルの質問項目」について	本授業が専門の学びを深める上で有益であり（平均 4.64）、将来のキャリア形成に役立つ（平均 4.61）と高く評価された点は大きな成果です。一方で、授業時間外学修（平均 3.29）が低調である点は課題です。1回の授業に対し「30分未満」や「全くしていない」学生が約 28%存在しており、知識の定着に不安が残ります。専門技術の習得には、講義以外の場での反復学習が欠かせません。今後は予習・復習の習慣をより一層意識し、自立した学生として日々の研鑽に励むことを強く要望します。
設問 10～15 「教員個人レベルの質問項目」について	板書や配布資料の適切さ（平均 4.60）、学生の反応を確認した授業展開（平均 4.56）など、教員の指導姿勢を肯定的に受け止めてくれたことを励みに思います。 しかし、シラバスの閲覧度（平均 3.80）は他の項目と比べ低く、「ほとんど読んでいない」「全く読んでいない」学生も一定数存在しました。シラバスは到達目標や成績基準を示す重要な「学習の指針」です。授業の全体像を把握し、明確な目的意識を持って講義に臨むためにも、学期初めや授業前には必ずシラバスを確認し、自らの学習計画に役立ててください。

<p>設問 16～ 「学科設問」について（該当学科のみ）</p>	<p>授業の到達目標に対する皆さん自身の「到達度（平均 4.46）」が高く、成績評価への納得感（平均 4.52）も得られていることは、確かな知識が身につけている証拠であり、素晴らしい結果です。</p> <p>今回得た達成感は、今後の臨床現場や研究に向けた大きな原動力となります。健康鍼灸学科での学びは地道な努力の積み重ねです。今回見えた「主体的な自己学習」という課題を克服し、今回得た手応えを自信に変えて、次学期以降も専門職としての土台作りに邁進してください。皆さんのさらなる飛躍を期待しています。</p>
--------------------------------------	---